

第 2 回検討会に向けた村田委員（高岡市副市長）のご意見

平成 29 年 3 月

第 2 回広域まちづくりモデル調査検討会【高岡市】

【高岡市のまちづくり方針】

- ・コンパクト・アンド・ネットワークのまちづくりに取り組み、持続可能な都市づくりを目指す
- ⇒人口減少や高齢化が進展する中でも、安心して安全に暮らせる
- ⇒そのため、駅周辺等において居住や商業、医療福祉等の必要な都市機能の集積を図る

【モデル地区の立地環境】

- ・高次都市機能が集積する高岡駅周辺に隣接する地区
 - ・高岡駅まで数分
 - ・高岡駅周辺の高次サービス機能を楽しむことができる地区
 - ・運行本数等のサービスレベルが確保
 - ・新高岡駅や能越道高岡 IC まで約 2.5 km の至近距離
 - ・地区周辺には幹線道路が整備
- ※高岡駅や新高岡駅、能越道の IC や幹線道路に囲まれており、鉄道や車の移動に適した環境

【モデル地区の将来像】

- ①子供、ファミリー、単身、高齢者、障がい者等多様な居住ニーズに対応したまち
- 〔 ・戸建て住宅のみならずマンション、賃貸住宅等も含めた複合的な居住空間を創出
・ディケアや保育、医療、コンビニ、喫茶等日常生活レベルを充実させる機能誘導 〕
- ②都心近接居住地区としてダイナミックな社会動態を持つ地区

目指すべきもの

本地区は、高岡駅周辺の高次都市機能サービスを楽しむ地区として、また、道路のアクセスも高く、車の活用にも適した多様なニーズに対応できる地区であることから戸建て住宅をはじめ、賃貸住宅やマンションなど、多様なニーズを持つ者が居住する「人口構造の変化」の小さいまちを目指す